

第468回 長野放送番組審議会

1. 開催年月日 平成28年2月3日(水) 午前10:00より

2. 開催場所 長野放送本社会議室

3. 委員の出席 ○委員総数 8名
○出席委員数 8名
○出席委員の氏名(敬称略・委員は五十音順)
委員長 市川浩一郎
副委員長 渡辺重久
委員 薄井智哥子
委員 荻原健司
委員 春日十三男
委員 榊原剛
委員 中村博
委員 山川浩之

○放送事業者側出席者名
外山衆司 (代表取締役社長)
三石正俊 (代表取締役専務)
平林健一 (取締役番組審議会担当)
矢澤弘 (取締役報道担当)
船木正也 (取締役制作局長)
柳沢浩之 (編成局長兼番組審議会事務局長)
遠藤文恭 (編成局編成部長兼視聴者室長)
上小牧忠道 (制作局次長)

○欠席者
なし

4. 議題

(1) 長野放送番組基準の一部改正について

(2) 番組審議

フォーカス∞信州

「長野県の森が少子高齢化している!？」

～次世代につなぐ県産材 活用最前線～

(平成27年12月4日金曜日午後7:00～7:54放送)

(3) 視聴者対応報告 (平成27年11月～平成28年1月)

5. 議事概要

(1) 長野放送番組基準の一部改正

長野放送「番組基準」が民間放送連盟の定める「放送基準」に準拠していること、その「放送基準」が改正されること(平成28年3月1日施行)を資料に基づき事務局が説明、改正部分について意見を求めた。その結果、長野放送の「番組基準」も「放送基準」と同じく、当該部分を改正することについて番組審議会から妥当との答申があった。

(2) 番組審議

- ・番組タイトルが新鮮で興味を惹いた。
- ・長野県の森林の現状や問題点を非常にわかり易く丁寧に伝えた。
- ・若い林業従事者の増加や、林業の新たな取り組みを紹介して林業のイメージが変わった。
- ・かかる費用やコスト面を具体的な数字で示して欲しかった。
- ・様々な視点を総花的に取り上げた反面、内容に深みが足りなかった。

(3) 視聴者対応報告

資料に基づき平成27年11月から平成28年1月分の視聴者対応報告について編成局より報告を行った。